

わかりやすく伝える

校長 吉岡 信裕

本格的な冬の訪れを前にモミジやイチョウが色づいてきれいです。谷山ふるさと祭や地域コミュニティ主催の各行事も小春日和の中で賑わいを見せており、地域活動のすばらしさを感じることでした。

さて、本校の文化祭は11月2日に実施され、各学年のテーマに基づくステージ発表や音楽、スピーチ、ダンスなど多彩な発表があり、保護者の皆様からも好評をいただいたようです。この発表の中で機会を改めて出演する演目もいくつかあり、そのひとつが一学年のテーマ「郷土」を基に演じられました劇「世界不思議発見～鹿児島弁編～」でした。

11月10日(土)に県民交流センターのロビーで開催された「第2回方言週間フェスティバル」に他の団体とともに出演し、この様子はKKBテレビでも一部紹介されたようです。クイズに鹿児島弁を織り込み、寸劇を回答としながら言葉にまつわる独特の変化や歴史的背景などを堂々とした声、身振りで一般の方々にも「なるほど」と思わせる発表ができていました。

鹿児島弁編の劇に出演した皆さんが見せてくれた「人に分かりやすく物事を伝えることができる」ということは、自分が理解したうえで、相手の状況に応じて表現の方法も工夫しなくてはなりません。ジャーナリストの池上 彰さんは著書「伝える力」で、
「子供にどう分かりやすく伝えるか」ということは大変難しいことで、分かるまで原稿を書き直すようにしました。しかし、子供からだめ出しをもらうことで単に自分が知っているだけでは不十分だということが分かったのです。例えば、「日銀が…」といっても子供は「日銀って何?」という始末。自分でこっそり調べてなるほどこういうことかと説明するとシドロモドロ。これは本当に理解したことにはならないのだそうです。…」と述べています。

今、高等学校では2020年から始まる新しい大学入試に備えて思考力、判断力、表現力をこれまで以上に高めようと工夫しているそうです。スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)、スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)などの研究に取り組む学校もあるようで、科学や社会、職業などを自分で調べて考え、結論付けたことを人に説明していくことで問題を解決する力を高めようとしています。中には外国の方を相手に英語で発表する高校生もいます。本校の場合、自分で調べて自分で考え、相手に伝わるよう表現を工夫するといった面は弱いところ。中学生の年代にいろんなことを尋ねると説明を面倒臭がって「わかりません…」などと答えることがありますが、相手の状況をしっかりととらえながら、きちんと順序立てて分かりやすく伝えることができる、そのような態度を大切にしたいものです。

学校ホームページ

学校ホームページを開設しています。年間の行事等を掲載しています。また、ブログも定期的に更新していますので、是非、御覧下さい。

第72回文化祭

11月2日(金)、「新たな伝説へ飾ろう栄光のファイナル」のスローガンの下、第72回文化祭を開催しました。ステージ発表では、各学年から劇、合唱、英語科による英語スピーチ、保健体育科によるダンスなど、教科や部活動等の分野の発表が行われました。また、展示では教科や学年全体で制作した多くの作品等が展示され、多くの保護者や地域の方々に鑑賞していただきました。

限られた時間の中での練習や制作でしたが、生徒たちは共に力や知恵を出し合いながら、ステージ発表や展示発表に向けて真剣に、一生懸命に取り組んでいました。

文化祭当日、鑑賞いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。また、鑑賞いただいた方々のアンケート「谷山中の生徒へ一言」を一部紹介します。

- その「ピ」な心をいつまでも失わない素敵な大人になってください。
- 部活動、勉強と忙しい毎日の中で、色々と練習・準備、大変だったと思います。お疲れ様でした。
- 今日は本当に来てよかったです。感動をありがとう。
- 思い出に残る展示作品・発表、短い間に素晴らしいです。先生方もお疲れ様でした。

ルリユール～読み聞かせ～

読書の秋、図書館では「読書祭」開催中。11月6・7日に1、2年生を対象に、ルリユールの方々に「読み聞かせ」を実施していただきました。話が進むにつれ、生徒たちは絵本の世界に引き寄せられながら、体も前のめりになった状態で聞き入っていました。ルリユールの方々には、朝の忙しい時間にもかかわらず、御協力を賜り感謝申し上げます。心が温かく、豊かになった一時でした。

下校時の安全について

これから、ますます暗くなるのが早くなる時期になりますが、以下の点に気を付けて下校してください。

- できるだけ明るいうちに家に帰り着くようにしましょう。
- 決められた道を通り、寄り道をする事なく下校しましょう。
- 外灯のある明るい道を通りましょう。
- 不審者対策として、複数で下校しましょう。もし、不審者に会った時は、すぐに逃げ、近くの店屋や人家に助けを求め、「110番」をお願いしましょう。



12月行事予定		
日	曜	
1	土	PTAバザー準備
2	日	PTAバザー(10:00~14:00)
3	月	安全点検日、学校周辺パトロール
4	火	開陽高校出前授業(2年)、PTA事業部会、3年三者面談(6校時)
5	水	3年三者面談(6校時)
7	金	1・2年学級PTA、PTA生活指導部会
8	土	土曜授業
10	月	2年キャリア教育に関する講演会、私立高校受験料徴収日(～12日)
17	月	生徒会専門部会
18	火	学年部会
21	金	定時退校日、終業式、大掃除、学活、サポーターあいさつ運動
24	月	振替休日
25	火	体育館フロア工事(～27日)
28	金	仕事納め

校区運動会～ボランティア活動～

10月21日(日)、谷山小校区・西谷山小校区において、校区運動会が開催されました。当日は、晴天に恵まれ、地域の方々や生徒にとっては、交流を深められる機会になったようです。

さて、例年行われる校区運動会には、多くの1・2年の部活動生がボランティアで運営に携わってくれています。朝7時30分に集合し、会場準備に取り組み、その後は各係毎に分かれ、仕事内容の説明を受けてからそれぞれの係に分かれて活動してくれました。それぞれのコミュニティ協議会の会長さんから、「中学生が毎年手伝ってくれて助かっています。感謝の言葉しかありません」とのお褒めの言葉をいただきました。地域で活動している中学生の姿が、頼もしく思える風景でした。



生徒会引継集会・任命式

11月12日(月)、生徒会引継集会・任命式を行いました。これまで3年生が中心となって活動していた生徒会が、2年生に引き継がれ、今後は2年生を中心に活動が展開されます。これまでの活動を引き継ぎながら、新生徒会の皆さんの新しいアイデアによる活動を楽しみにしています。

新生徒会役員と専門部長・副部長を紹介します。

生徒会長	江〇〇〇〇さん	副会長	和〇〇〇君、内〇〇〇さん
書記	福〇〇〇さん、大〇〇〇さん		
会計	早〇〇〇君、伊〇〇〇君		
学習部	(部長)大〇〇〇さん	(副部長)	濱〇〇〇君
保健体育部	(部長)狩〇〇〇さん	(副部長)	毛〇〇〇〇君
生活安全部	(部長)立〇〇〇さん	(副部長)	中〇〇〇君
文化部	(部長)下〇〇〇さん	(副部長)	松〇〇〇〇さん
給食部	(部長)田〇〇〇君	(副部長)	勝〇〇〇〇さん
環境美化部	(部長)多〇〇〇君	(副部長)	横〇〇〇〇さん
図書部	(部長)山〇〇〇〇さん	(副部長)	松〇〇〇〇君